

第4期静岡県地域福祉支援計画【中間見直し】 素案からの主な修正箇所

資料2

章・節	修正内容	備考	頁	担当課
第2章 施策の推進				
I 共生の意識づくり				
1 「地域共生」の意識の醸成	地域の生活課題解決に向けた多様な主体の連携について「まちづくり協議会」の記述を追記	委員意見	6 17	福祉長寿政策課
II 共生の地域づくり				
1 (4) 多様な人・世代が集う居場所づくりと住民参加の促進	磐田市における居場所の取組について、コラムを追加	委員意見	20	福祉長寿政策課
2 (7) 多分野連携・協働による地域活動団体への取組の支援	住民により身近な市町単位での孤独・孤立対策を促進していく旨を追記	委員意見	27	福祉長寿政策課
2 (7) 多分野連携・協働による地域活動団体への取組の支援	本県における「ふじのくに孤独・孤立対策プラットフォーム」の取組について、コラムを追加	委員意見	28	福祉長寿政策課
4 新しい生活様式を踏まえた防災・防犯の地域づくりの推進	令和6年能登半島地震において、石川県七尾市や志賀町に本県2回目となる災害派遣福祉チーム(静岡DWA T)の県外派遣を行った旨を追記	—	33	福祉長寿政策課
4 (5) 被災後の生活再建への支援	被災者に対する見守り・相談対応や課題の解消に向け継続的に支援する災害ケースマネジメントの普及を図る旨を追記	委員意見	36	福祉長寿政策課
III 福祉の基盤づくり				
1 包括的な支援体制構築の推進	重層的支援体制整備事業における地域づくりにおいては、福祉の領域を超えて地域全体を俯瞰する視点が不可欠であり、他分野との連携・協働を強化することが必要である旨を追記	委員意見	40	福祉長寿政策課
1 包括的な支援体制構築の推進	令和6年1月に施行された認知症基本法の趣旨に基づき、認知症バリアフリーと企業における認知症の理解を促進していく旨を追記	委員意見	40 42 46	福祉長寿政策課
1 (1) 分野横断的な包括的相談支援体制構築の支援	焼津市における連携体制構築の取組について、コラムを追加	委員意見	44	福祉長寿政策課
2 希望や自立につなぐセーフティネットの整備	孤独・孤立は人生のあらゆる場面で誰にでも起こり得るものであり、それぞれのライフステージや生活環境・悩みに応じてきめ細かな施策の推進が必要である旨を追記	委員意見	50	福祉長寿政策課
4 (1) 福祉・介護人材の確保と定着支援	多様な人材活躍に向けて現場の促進が重要であることから、セミナーの対象を「経営者等」を「経営者・管理職」と具体的に修正	県民意見	62	労働雇用政策課
第3章 計画の推進				
3 数値目標	新たな指標として、「EPA、特定技能等による外国人介護職員の県内受入者数」を追加	委員意見	72	介護保険課